

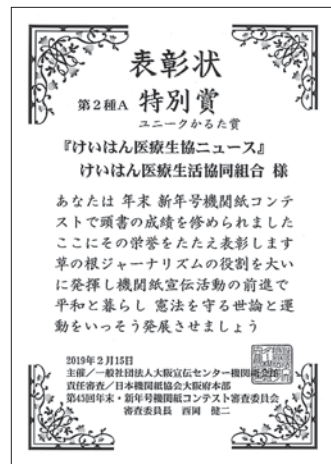
「けいはん医療生協ニュース」 “カルタ”がヒット!

機関紙コンテストで特別賞(ユニークかるた賞)

日本機関紙協会大阪府本部・新年号機関紙コンテストに、けいはん医療生協も応募し、特別賞を獲得(114団体が応募)。

以下、機関紙協会審査委員による講評を抜粋させていただきます。

写真との組み合わせもいい。見開きのマップは意気込みは伝わるがもつと掘り下げる手法はなかなか。4面の作品、短歌で読者の紙面交流をはかり、「けいはん流新年カルタ」も面白い。



表彰状をもった大森編集委員



新年号4面

組合員の作品



▲門真市朝日町の早咲きの桜
寝屋川市豊野町の河津桜▶
—編集委員会—



俳句

老木にひっそり一輪梅の花

守口東支部

鈴木フミ子

短歌

小春空神社境内のコンサート大楠の下小鳥囀る

門真中央支部

兵頭 克己

盲目も癌、心不全も受け入れてまた新たな年頭に立つ

成田支部

竹内 平

頂きに雪を被りて聳え立つ「赤星山」は夕日に染まる

みい支部

稲原 一枝

早春の朝の青空まぶしかり さあこれからと深く息する

あいあい支部

長野 晃

「たび」のおまけ

土佐の一本釣り

——高知県・中土佐町久礼——

中土佐町久礼は鯉の一本釣りで名が知られています。

久礼港の「ふるさと海岸」には漫画家青柳祐介氏の石像が立っています。青柳氏の漫画『土佐の一本釣り』が久礼の名を全国的に有名にしました。石像の横には「鯉供養の石碑」も立っています。



青柳祐介の石像

私たちが知る鬼は節分に豆で追い出される悪い鬼ですが、中土佐の鬼は善行の鬼です。当地は台風のたびに大波が押し寄せ村人を困らせました。それを見かねた鬼の親子が大岩をふたつ担いで島を作り村を大波から救ったという。鬼はそのあと海に沈んでしまします。

蔵元のギャラリーに、松谷みよ子民話珠玉選「つみにしずんだ」。

翌日は久礼大正町市場を散策。魚の活きのよさで評判の市場です。お薦めの「かつお丼」を食べました。さて、帰阪の時がきました。土佐久礼駅に向かう途中で「中土佐町立美術館」に偶然出会うのでしてみました。竹久夢一や棟方志功、小磯良平などの作品を収蔵している美術館です。私を驚かせたのは展示室の一隅に知り合いの名と作品を発見したので。一時期同じ地域とともに社会活動をした先輩です。偶然のぞいた美術館で彼の作品に遭遇したことにオドロキ。作品の名は『カトマンズの朝』。たびのおまけです。

門真南支部
福山 斌尋



双名島 右が弁天島、左が観音島



久礼新港 早朝の漁協